

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書  
特別徴収

御注意  
3 2 1  
4 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。

黒のボールペン又はペンで記載してください。  
「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。  
「住所」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された住所を記載してください。  
「住所」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された住所を記載してください。  
「住所」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された住所を記載してください。

		市町村長殿		令和 年 月 日提出		所在地		〒		特別徴収義務者 指定番号		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
		フリガナ		氏名又は名称		個人番号 又は法人番号		〒		宛名番号		所属					
		フリガナ		氏名		個人番号		〒		担連当絡者先		氏名					
		受給者番号		1月1日現在の住所		異動後の住所		〒		電話		内線 ( )					
給与所得者		フリガナ		氏名		生年月日		個人番号		受給者番号		1月1日現在の住所		異動後の住所		異動後の未徴収税額の徴収方法	
		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収方法					
		円		円		円		年 月 日		1. 退職 2. 休職 3. 死 4. 支払少額 5. 合併 6. 合 7. その他 事由・理由		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)					

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分 (翌月10日納入期限分) から徴収し、納入するよう連絡済みです。	
特別徴収義務者 指定番号	法人番号
所在地	〒
フリガナ	
氏名又は名称	
担当 者 連 絡 先	所属 氏 名 電 話 内線 ( )
納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
----	--	---------